



特産の果物がピンチ!!

クビアカツヤカミキリ 防除にご協力ください

桜に「黒くて首が赤い虫」がいる

➡殺虫剤をかける、踏みつぶすなどして
駆除してください。

果樹の根元に「木くずのようなもの」がたくさん落ちている

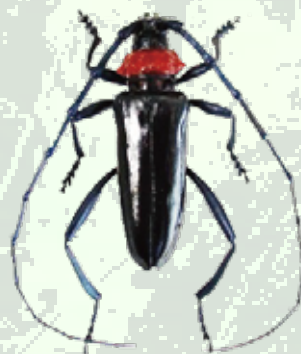
➡高崎市へ情報提供をお願いします。



詳しい生態や情報提供先は裏面をご覧ください

クビアカツヤカミキリとは？

体長 25 ～ 40mm 程のカミキリムシで、ツヤのある黒い体と赤い胸部が特徴。原産地は中国や台湾などです。成虫は6～7月頃によく見られ、ウメ、モモ、スモモ、サクラなどの生きている木に産卵。幼虫は木の内部を食い荒らし、「フラス」と呼ばれる木くずとフンが混じったものを排出します。



オスの成虫（原寸大）

幼虫に食い荒らされ枯れた木の内部



どうして防除する必要があるの？

幼虫が木の中を猛烈な勢いで食い進むため、木が枯れる、果樹の生産量が減るなどの影響があります。高崎市内では令和2年に発見されて以降、被害が拡大中。一生で1000個以上卵を生む個体もいるなど、繁殖力が強いため、特産品である果樹やサクラを守るには速やかな駆除や情報提供が必要不可欠です。

みつけたらどうしたらいいの？

成虫をみつけたら殺虫剤をかける、踏みつぶすなどして駆除し、下記の連絡先にご連絡ください。

クビアカツヤカミキリは特定外来生物です

生きたままでの運搬や飼育は、法律で禁止されています。



情報提供・問い合わせ先

農業を営んでいる方や農地で成虫やフラスを見つけた方、その他問い合わせ

高崎市役所農林課 ☎027-321-1261 または各支所の農業担当

公園や庭で成虫やフラスを見つけた方

高崎市役所環境政策課 ☎027-321-1251 または各支所市民福祉課